



平成31年度

滝川市各会計予算案の概要

---

平成31年2月

滝川市

## 目 次

	Page
<u>I. 基本方針</u>	<u>1</u>
<u>II. 予算総額</u>	<u>1</u>
<u>III. 歳入</u>	<u>4</u>
<u>IV. 歳出</u>	<u>6</u>
<u>1. 元気な産業と活力あるまちづくり</u>	<u>6</u>
<u>2. 豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり</u>	<u>8</u>
<u>3. 機能的な生活基盤の充実したまちづくり</u>	<u>9</u>
<u>4. 誰もが住みよい安全安心なまちづくり</u>	<u>11</u>
<u>5. 未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり</u>	<u>12</u>
<u>6. 市民が活躍するまちづくり</u>	<u>13</u>
<u>7. 効率的な行政運営によるまちづくり</u>	<u>14</u>
<u>○資料</u>	<u>18</u>
•予算総括表	18
•一般会計予算 歳入	19
歳出	20
性質別	21
•主な建設事業	22
•基金 市債	23

# 平成31年度 滝川市各会計予算案の概要

## I. 基本方針

31年度は統一地方選挙の年であることから、当初予算については、経常経費や継続事業を中心とした骨格予算となりますが、「滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「滝川市財政健全化計画」の最終年度であり、事業の見直しを進めつつ将来に向けた投資を図るなど効率的、効果的な予算となるよう編成したものです。

災害備蓄品の購入や滝の川斎苑の建替工事など市民が安心して暮らせるまちづくりを目指した予算編成となっています。

財政健全化計画については、基金繰入を行わない財政運営を目指し、事務事業の見直し、組織・人件費の見直しおよび歳入確保に務め、一定の成果を上げてまいりましたが、労務単価の上昇や燃料単価の上昇、予定されている消費税増税など経常経費の増大などから、基金繰入額については3億6,271万円となりました。また普通交付税の減少が予想されるなど、依然として厳しい財政状況ではありますが、今後も財政の健全化に努めてまいります。

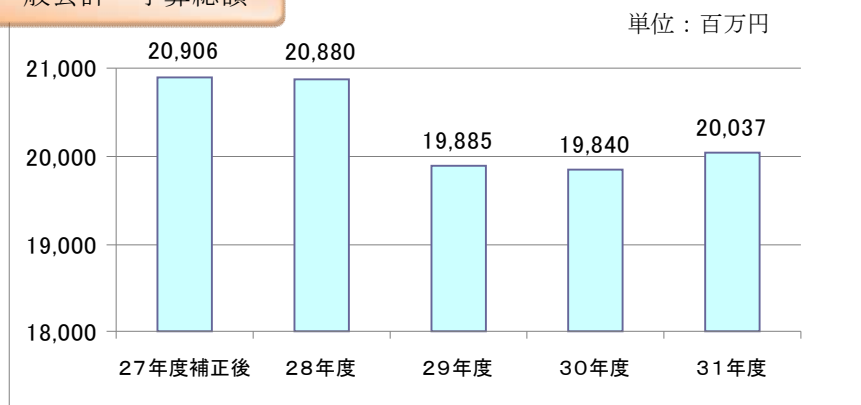
## II. 予算総額

	31年度当初予算	30年度当初予算	増 減(%)
一般会計	20,037,000千円	19,840,000千円	197,000千円(+1.0%)
全会計	40,962,306千円	41,158,898千円	△196,592千円(△0.5%)

### 一般会計

31年度の予算総額は、前年度に対して、1億9,700万円増(1.0%増)となる20億3,700万円とします。大型公共事業の減少や、滝川市財政健全化計画に基づく事務事業見直しの実施などによる減少がありますが、ふるさと納税による寄付金額が増えたことに伴う関連経費の大幅増や消費税増税、労務単価の上昇などの影響による物件費や維持補修費が増となったことによるものです。

一般会計 予算総額

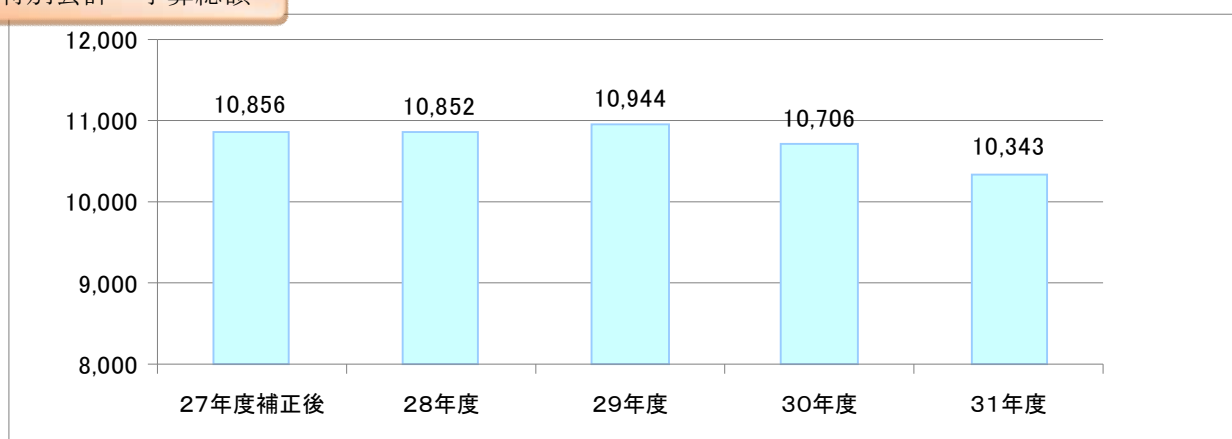


## 特別会計

	31年度当初予算	30年度当初予算	増 減(%)
国民健康保険 特別会計	4,695,923千円	5,019,571千円	△323,648千円(△6.4%)
保険給付費などの減少見込みによるものです。			
公営住宅事業 特別会計	818,728千円	869,240千円	△50,512千円(△5.8%)
工事請負費の減によるものです。			
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	4,038,322千円	4,089,393千円	△51,071千円(△1.2%)
保険給付費などの減少見込みによるものです。			
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	75,093千円	78,282千円	△3,189千円(△4.1%)
西町デイサービスセンターの管理代行負担金の減によるものです。			
後期高齢者医療 特別会計	636,601千円	613,803千円	+22,798千円(+3.7%)
後期高齢者医療広域連合納付金の増加によるものです。			
土地区画整理事業 特別会計	78,310千円	36,177千円	+42,133千円(+116.5%)
工事請負費の増によるものです。			

特別会計 予算総額

単位：百万円



## 企業会計

	31年度当初予算	30年度当初予算	増 減(%)
下水道事業会計			
収益的収入	1,356,275千円	1,362,418千円	△6,143千円(△0.5%)
収益的支出	1,324,748千円	1,322,802千円	+1,946千円(+0.1%)
資本的収入	930,861千円	1,080,742千円	△149,881千円(△13.9%)
資本的支出	1,372,013千円	1,581,957千円	△209,944千円(△13.3%)
<b>支出合計</b>	<b>2,696,761千円</b>	<b>2,904,759千円</b>	<b>△207,998千円(△7.2%)</b>

○収益的収入の減については、下水道使用料収益の減によるものです。

○資本的収入の減については、企業債及び出資金の減によるもので、資本的支出の減については建設改良費の減、企業債償還金の減によるものです。収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金※、当年度分損益勘定留保資金で対応します。

## 病院事業会計

収益的収入	6,813,011千円	7,204,903千円	△391,892千円(△5.4%)
収益的支出	7,259,502千円	7,112,771千円	+146,731千円(+2.1%)
資本的収入	163,800千円	139,600千円	+24,200千円(+17.3%)
資本的支出	626,066千円	594,902千円	+31,164千円(+5.2%)
<b>支出合計</b>	<b>7,885,568千円</b>	<b>7,707,673千円</b>	<b>+177,895千円(+2.3%)</b>

○収益的収入の減については、入院収益等の減によるものです。

○資本的支出の増については、建築改良費及び企業債償還金の増によるもので、収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額等で対応します。

※損益勘定留保資金 ～ 現金支出を伴わない費用(減価償却費や資産減耗費など、企業の内部に留保される資金のこと)

### Ⅲ. 歳入

#### (1) 市税

平成30年度の実績見込み及び平成31年度の地方財政対策を勘案し、個人市民税、固定資産税及び都市計画税等については前年度比増額で、法人市民税、市たばこ税等については減額で見込みました。

この結果、現年度分 42 億 6,775 万円(対前年比 3,464 万円の増)、滞納繰越分 5,426 万円(対前年比 128 万円の増)、合わせて 43 億 2,202 万円、対前年度当初予算比 3,592 万円の増となり、収納率については、現年度分収納率98.1%、滞納繰越分収納率10.6%を見込み、市税全体収納率 88.8%を目指します。

**予算額 4,322,023千円**

(対前年度当初予算比 +35,928千円 +0.8%)

#### (2) 地方交付税・臨時財政対策債

国の地方財政対策などから、普通交付税については対前年度当初予算比9,334万円減、特別交付税については対前年度当初予算同額、臨時財政対策債については対前年度当初予算比 1 億3,576万円減の予算計上としました。

特別交付税については、過去の交付実績を基に、海外研修生受け入れによる増及び地域おこし協力隊員人数減に伴う減などを見込み前年同額としました。

地方交付税と臨財債の合計額



**予算額 普通交付税 5,885,099千円**

(対前年度当初予算比  $\Delta$ 93,345千円  $\Delta$ 1.6%)

**特別交付税 750,000千円**

(対前年度当初予算比 増減なし)

**臨時財政対策債 445,225千円**

(対前年度当初予算比  $\Delta$ 135,763千円  $\Delta$ 23.4%)

### (3) ふるさと納税推進事業による財源確保(拡大)

ふるさと納税推進事業につきましては、30年度当初予算で寄付金予算額を2億円としておりましたが、首都圏でのPR活動や返礼品の充実、ポータルサイトの拡充など積極的な取り組みを行った結果、寄付金予算額を大きく上回る結果となりました。

30年度実績見込みを踏まえ、引き続き返礼品等の新商品開発、首都圏を中心としたPR活動などを積極的に取り組み、さらなる寄付額の増額に努め、滝川市の魅力発信を図ってまいります。

**寄付金予算額 700,000千円**

(対前年度当初予算比 +500,000千円 +250%)

---

### (4) 基金繰入金

基金繰り入れについては、特定目的基金からの繰り入れを優先的に行い、収支不足分を財政調整基金から繰り入れをする予算組みとしています。

施設整備政策基金からは、道路新設改良工事、公共施設修繕事業などに繰り入れを行います。

財政健全化計画の達成に向け、基金繰り入れを極力抑えることで計画しましたが、地方交付税などの歳入が減少していることなどにより、基金の繰り入れが必要となっています。

#### **【主な基金繰入金】**

##### **◎特定目的に対する繰入金**

・施設整備政策基金(道路新設改良事業、公共施設修繕整備事業)	28,210千円
・社会福祉事業振興基金(敬老特別乗車証、社会福祉協議会補助金など)	40,542千円
・ふるさと基金(スクールバス運行委託料、パークゴルフ場の運営管理など)	207,300千円
・減債基金(第三セクター等改革推進債償還)	30,000千円
・その他	6,659千円

##### **◎収支不足を補填する繰入金**

・財政調整基金	50,000千円
---------	----------

**予算額 362,711千円**

(対前年度当初予算比 +105,656千円 +41.1%)

※基金残高見込額については、P23「基金残高の推移」参照

---

## IV. 歳出

### 1. 元気な産業と活力あるまちづくり

#### (1) 農業を起点とした元気な地域産業づくり

##### ①農商工連携事業(継続)

予算額 714千円

(30年度予算額 900千円)

農業分野への企業参入を推進し、新たな産業づくりと雇用の創出に努めるほか、地域農業者と民間企業のマッチングを通じて、市場から求められる野菜づくりや付加価値の高い農産物の産地形成を促進します。また、地域資源を活用した商品開発や特産品の販路拡大などに取り組みます。

#### (2) 持続可能な農業のための生産基盤・体制の確立

##### ①農業生産基盤の整備(継続)

予算額 道営土地改良事業負担金 16,375千円

30年度繰越事業(3月補正提案予定) 22,625千円

(30年度予算額 2,863千円)

(29年度繰越事業 15,375千円)

予算額 道営土地改良事業計画樹立事業負担金 534千円

(30年度予算額 534千円)

道営土地改良事業を市内9地区で実施するとともに、新たに2地区で調査計画事業に着手します。

##### ②多面的機能支払交付金(継続)

予算額 133,970千円

(30年度予算額 134,109千円)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等の組織が行う農地、水路、農道などの保全や維持管理などの活動に対し引き続き支援します。

#### (3) 力強い産業の育成・雇用の確保

##### ①地域おこし協力隊員の活用

30年度は3名の地域おこし協力隊員を採用し各分野の事業を推進してきたところですが、任期満了を迎える協力隊員がいることから31年度は、1名減の2名を配置します。



**ア. 外国人受入環境整備推進事業(継続) 1名** **予算額 3,921千円**  
(30年度予算額 3,926千円)

30年度から引き続き、外国語表記のパンフレット整備やSNSによる情報発信など年々増加する外国人観光客や農業技術研修員等の受入に対応する環境整備を推進します。

**イ. りんごを核とした6次産業化推進事業(継続) 1名** **予算額 4,000千円**  
(30年度予算額 4,000千円)

30年度から引き続き、りんごの栽培技術の習得と商品開発等を行うことにより、りんごを核とした6次産業化事業を推進します。

**②滝川市産業活性化協議会負担金(継続)** **予算額 3,300千円**  
(30年度予算額 3,300千円)

助成金制度やワンストップ相談窓口等により、地域企業が抱える課題解決に向けた支援を行うほか産業振興・雇用創出・地域経済の活性化に繋がる取り組みを推進します。

**③ふれ愛の里管理代行負担金(継続)** **予算額 30,000千円**  
(30年度予算額 28,770千円)

30年度に引き続き、指定管理により運営を行っている北のたまゆらに対し、さらなる集客増加を目指すため、管理代行負担金を増額し、ふれ愛の里の運営を推進します。

**④自治体職員協力交流事業(LGOTP)(拡大)** **予算額 18,543千円**  
(30年度予算額 10,432千円)

外国人人材活用のネットワーク構築とモンゴル国における人材育成を目的に、これまで受入を行ってきた農業分野の研修員に加え、新たに建設分野の研修員を受入します。

**⑤JETプログラム(外国青年招致事業)による国際交流員(CIR)の増員(拡大)** **予算額 16,477千円**  
(30年度予算額 12,790千円)

JETプログラムによる国際交流員を1名(モンゴル)を増員し、自治体職員協力交流事業拡大への対応、国際交流・国際協力事業の充実、外国人人材活用の調査研究を推進します。

## 2. 豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり

---

### (1) 地域自ら取り組む地域振興事業の推進

①日本でもっとも美しい村江部乙協議会交付金(継続) 予算額 1,500千円

(30年度予算額 1,500千円)

「日本でもっとも美しい村」江部乙協議会に対し、引き続き江部乙地域の魅力をより一層推進する活動を支援します。

---

### (2) 集客・交流事業の推進

①たきかわ観光協会補助金(継続) 予算額 10,050千円

(30年度予算額 10,050千円)

日本有数の作付面積を誇る菜の花など地域の優れた資源を活かし、観光事業の振興を図ります。

②丸加高原伝習館に係る経費(継続) 予算額 8,496千円

(30年度予算額 20,241千円)

観光拠点のひとつとしてきた丸加高原伝習館のあり方を平成31年度中に検討します。

---

### (3) 広域観光の推進

①滝川砂川着地型観光推進協議会負担金(継続) 予算額 500千円

(30年度予算額 500千円)

地域が主体となって戦略的に観光事業を推進する日本版DMOを目指し設立された「滝川砂川着地型観光推進協議会」が行う事業に対し支援します。

---

### 3. 機能的な生活基盤の充実したまちづくり

#### (1) コンパクトで機能的な都市の形成

##### ①公共事業の実施

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業(普通建設事業)を次のとおり実施します。

##### 【実質的な31年度普通建設事業】

##### ア. 30年度繰越事業

○一般会計	12,906千円	(30年度補正予算第5号)
	22,625千円	(3月補正提案予定)

##### イ. 31年度当初予算 普通建設事業費

○一般会計	335,225千円	(対前年度当初予算 △343,924千円)
○公営住宅事業特別会計	426,757千円	(対前年度当初予算 △52,670千円)
○土地区画整理事業特別会計	60,000千円	(対前年度当初予算 +39,000千円)
○下水道事業会計	642,270千円	(対前年度当初予算 △37,953千円)
計(ア+イ)	1,499,783千円	(対前年度当初予算 △395,547千円 △21%)

※主な建設事業については、P24「主な建設事業」参照

##### ②泉町土地区画整理事業(継続) <土地区画整理事業特別会計> 予算額 60,000千円(再掲) (30年度予算額 21,000千円)

31年度は、3・4・15号西二号通等の整備を行います。

##### ③公園長寿命化計画策定(新規) 予算額 5,000千円

安全面の確保や効率的・効果的な施設の維持を実施していくため、既存計画の見直しを行います。

##### ④街路灯設置補助金(継続) 予算額 14,000千円 (30年度予算額 14,265千円)

町内会などが管理を行っている街路灯について、LED灯への切り替えを促進していきます。町内会要望に基づき、31年度は470灯の切り替えを予定していますが、これにより街路灯のLED化率は69%となる予定です。

---

## (2) 賑わいのある中心市街地の活性化

### ①店舗リノベーション支援事業補助金(継続)

予算額 1,700千円

(30年度予算額 1,700千円)

空き店舗等の改修費用の一部を補助し、出店者の初期投資を軽減することで、空き店舗の流動化を促進します。

---

## (3)住宅ストックの適正管理

### ①新築住宅助成制度(継続)

予算額 18,000千円

(30年度予算額 19,800千円)

人口減少に対応し、移住・定住を促進するとともに、高品質な住宅の建築促進や地域経済の活性化を図るため、新築住宅の建設工事費に対して補助金を交付する助成制度を実施します。

### ②住宅改修補助制度(継続)

予算額 7,458千円

(30年度予算額 11,003千円)

耐震化に特化し制度継続することにより、安心安全な住宅ストックを促進します。

### ③住宅住み替え支援制度(継続)

予算額 10,732千円

(30年度予算額 9,346千円)

既存住宅ストックの有効活用により子育て世帯を支援します。

---

## 4. 誰もが住みよい安全安心なまちづくり

---

### (1) 市内公共交通の充実

①根室本線対策協議会負担金(継続) 予算額 100千円

(30年度予算額 150千円)

JR北海道の路線見直しに伴い、4市2町1村で構成する根室本線対策協議会において、利用促進策をはじめとするJR根室本線の維持存続に向けた取り組みを進めます。

②一般乗り合いバス負担金(市内線)(継続) 予算額 5,000千円

(30年度予算額 3,300千円)

市内の路線バスを維持するため、運行を担うバス事業者への負担金を増額します。

---

### (2) 災害に強いまちづくり

①備蓄品購入・避難所等経費(拡大) 予算額 3,895千円

(30年度予算額 529千円)

これまでの災害での経験を踏まえ、避難所などに必要な食糧や段ボールベッドなどの準備と災害発生時に炊き出しや食糧確保を迅速に行うための準備を行います。

②除雪車両購入(新規) 予算額 2,500千円

冬期の安全な道路確保のため農村地区の除雪に必要な除雪トラックを更新します。

③水槽付き消防ポンプ自動車更新(新規) 予算額 82,500千円

(滝川市予算 組合負担金 3,500千円)

市民の安全・安心に寄与するため火災、救急支援、救助などすべての災害に出動する水槽付き消防ポンプ自動車を更新します。

---

## 5. 未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり

### (1) 滝川市で教育を受けさせたいと思われる環境づくり

#### ① 小学校改修事業 予算額 26,400千円(再掲)

ア. 滝川第二小学校体育館床改修工事 予算額 26,400千円

#### ② コミュニティ・スクール事業(新規) 予算額 624千円

学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進めます。

#### ③ 國學院大學北海道短期大学部連携事業(継続) 予算額 14,500千円 (30年度予算額 14,500千円)

ア. 國學院大學北海道短期大学部連携事業補助金 予算額 1,500千円

イ. 國學院大學北海道短期大学部修学奨励金 予算額 13,000千円

就学機会の拡大と併せて地域を支える人材の定着を目指し、國學院大學北海道短期大学部、あるいは編入学により國學院大學を卒業後、滝川市内での就職を促進するための修学奨励金事業等を実施します。

### (2) 滝川市で子育てしたいと思われる環境づくり

#### ① 不妊治療支援事業(継続) 予算額 2,000千円 (30年度予算額 2,000千円)

不妊・不育症の治療に要する費用を助成することにより、ひとりでも多くの市民の妊娠・出産を支援し、少子化対策の推進を図ります。

#### ② 妊婦健康診査支援事業(継続) 予算額 23,246千円 (30年度予算額 23,030千円)

安心して妊娠・出産できる環境を確保するため、妊婦健康診査に必要な費用を助成することで、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図ります。

## **6. 市民が活躍するまちづくり**

---

### **(1) 市民が生きがいを持って活躍する地域づくり**

#### **①石狩川河川敷パークゴルフ場運営管理事業(継続)**

**予算額 27,715千円**

**(30年度予算額 33,975千円)**

29年にオープンした石狩川河川敷パークゴルフ場については、健康づくり、コミュニティづくりの場として更なる利用者の増加を目指し、運営してまいります。

#### **②美術自然史館企画展(新規)**

**予算額 1,988千円**

**(30年度予算額 917千円)**

31年度の企画展は、『道産子の魂～アトリエの英遠(6/15～8/25)』を開催します。

昨年、NPO 法人岩橋ふるさと北辰振興会から寄贈いただいた日本画家・岩橋英遠の自宅アトリエに残された作品・資料等を展示するほか、アトリエの様子も会場に再現します。

---

## 7. 効率的な行政運営によるまちづくり

### (1) 公共施設修繕事業(継続)

予算額 36,240千円(再掲)

(30年度予算額 16,140千円)

滝川市公共施設マネジメント計画に基づき、持続可能な公共施設運営を図るため、必要な改修工事を実施します。

### (2) 一般廃棄物最終処分場延命化施設更新事業(継続)

予算額 3,230千円

(30年度予算額 5,692千円)

一般廃棄物最終処分場嵩上げ基本設計・事業計画及び生活環境影響調査等に基づき、32年度から15年間の延命化を行うため、道への設置変更届の作成を行います。

### (3) 滝の川斎苑改築工事(継続)

予算額 424,016千円

(滝川市予算 組合負担金 130,601千円)

(30年度予算額 38,567千円)

(30年度滝川市予算 組合負担金 14,673千円)

中空知衛生施設組合において、30年度に実施した滝の川斎苑改築実施設計に基づき、改築工事に着手します。

### (4) 第三セクターの経営健全化

滝川振興公社貸付金予算額 675,000千円

(30年度予算額 滝川振興公社 685,000千円)

市が直接貸し付けを行っている第三セクターは(株)滝川振興公社のみとなりましたが、個別事業の見直しや経費節減などによる経営健全化を図り、貸付金の減額を求めてまいります。

### (5) 財政健全化の推進

#### ①行財政改革推進(新規)

予算額 16,000千円

市立病院の経営改善や公共施設の見直しなど持続可能な行政運営を行うために必要な計画を策定し実行するための準備を行います。



## ②財政健全化計画の推進

持続可能な市政運営を目指し、基金繰り入れを見込まない予算編成が可能な健全な財政が達成できるよう27年12月に財政健全化計画を策定し、28年度から計画に基づき健全化を進め、早期に達成できるよう努めてまいります。

○計画の期間 平成27年度～平成31年度

○収支改善目標 5億円

- ・事務事業の見直し 1億2千万円
- ・組織人件費の見直し 3億6千万円
- ・歳入の確保対策 2千万円

### (ア)事務事業の見直し ※ P17参照

事務事業の見直しについては、市に実施の裁量のある事業の見直しを進め、約3,065万円の効果額を31年度予算で見込んでおります。これにより目標の1億2千万円に対し83.3%が達成されました。

### (イ)組織・人件費の見直し

組織・人件費の見直しは、超過勤務手当の縮減など27年度予算から先行実施してきており、比較対象を26年度当初予算としています。一般職で32人の減となったところであり、超過勤務手当の縮減と合わせて、目標に向けて取り組みを進めてまいります。

#### ○職員数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
一般職	344人	338人	327人	321人	311人	312人
平成26年度比増減	—	△6人	△17人	△23人	△33人	△32人

#### ○職員手当

単位:千円

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
超過勤務手当	80,000	60,000	55,000	50,000	48,000	48,000

### (ウ)歳入の確保対策

歳入確保対策はふるさと納税を柱としております。30年度に寄せられた寄付額は30年12月末現在で738,303千円と29年度より伸びております。必要経費を除いた残りを基金に積み立て、翌年度以降に寄付者の意向に沿う事業に使わせていただくこととしております。

30年度は寄付目標額2億円を達成し、7億円を超えることができましたので、31年度も寄付目標額を7億円として目標達成に向け努力してまいります。

単位:千円

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ふるさと納税寄付額	9,452	102,363	118,195	183,393	738,303	700,000
					平成30年12月末現在	(予算)
ふるさと基金積立額	9,334	65,677	82,433	96,002	401,763	210,426
					(見込額)	(予算)
※ふるさと基金積立額は、ふるさと納税寄付金以外の一般寄付金も含む金額						
ふるさと基金繰入額	—	8,668	49,200	81,916	73,470	220,100
					(予算)	(予算)

### ③財政健全化指標

財政健全化指標は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体は健全化判断比率を算定し、監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表することになっています。

建設事業の減少などにより実質公債費比率や将来負担比率の数値は多少下がることが予想されますが、滝川市の数値は町村を含めた全道加重平均と比較すると高い状況にあり、これ以上数値が高くないよう努めてまいります。

(%)			
	28年度決算	29年度決算	30年度見込み (推計値)
ア. 実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	13.09	13.09	
財政再生基準	20.0	20.0	
イ. 連結実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	18.09	18.09	
財政再生基準	30.0	30.0	
ウ. 実質公債費比率			
滝川市	11.3	10.6	9.8
全道加重平均	7.7	7.3	
早期健全化基準	25.0	25.0	
財政再生基準	35.0	35.0	
エ. 将来負担比率			
滝川市	100.2	98.7	100.3
全道加重平均	51.6	52.8	
早期健全化基準	350.0	350.0	
財政再生基準	-	-	-

※全道加重平均は、町村を含んでの数値となっています

- ア. 実質赤字比率** …… 30年度においても、実質赤字額の発生はありません。
- イ. 連結実質赤字比率** …… 30年度においても、連結実質赤字額の発生はありません。
- ウ. 実質公債費比率** …… 計画的な市債の発行による毎年の公債費支出額の減に努めており、減少の見込みにあります。
- エ. 将来負担比率** …… 必要な公共事業を実施するとともに、特定財源を積極的に活用することにより、市債発行を抑えるよう努めており、減少の見込みにあります。

●財政健全化計画 平成31年度事業見直しに伴う効果見込額一覧		※見直し効果額に☑となっているものはすでに達成したもの	
		単位：千円	
財政健全化計画の見直し項目	H31見直し 効果額	見直し内容	
<b>(ア) 観光、産業分野、国際化分野の見直し (37百万円)</b>		7,226	
①丸加高原健康の郷のあり方	7,226		
②花観光事業の見直し			
③たきかわ観光協会へ観光業務の集約化を検討			
④物産振興事業の一部見直し			
⑤太陽光発電導入支援補助金の見直し			
⑥文化ゾーンの再構築（官民パートナーシップ[PPP]の検討など）			
⑦まち自慢のパークゴルフ場オープンに伴う維持管理費の負担軽減			
⑧滝川国際交流協会へ国際交流業務の集約化を検討			
⑨自治体職員協力交流事業の見直し			
⑩その他			
<b>(イ) 中心市街地の活性化、住宅ストック分野の見直し (19百万円)</b>			
①街なか地域文化交流広場事業（くるる）補助金の見直し			
②商店街賑わいづくり事業補助金の見直し			
③まちぶら実行委員会補助金の見直し			
④住宅改修支援事業に係る市単独補助分の見直し			
⑤住み替え支援事業に係る高齢者支援の見直し			
⑥市営住宅維持管理の指定管理化を検討			
⑦その他			
<b>(ウ) 公共交通、地域福祉・自立支援、保健・医療環境分野の見直し (34百万円)</b>			
①ふれ愛の里線バス運行事業の見直し			
②重症心身障がい児者通園ホーム施設（たんぼぼの家）建設に伴う運営費負担の終了			
③在宅障がい者デイサービス事業の見直し			
④中央老人福祉センター、身体障害者福祉センター、三世交流センターのあり方			
⑤軽費老人ホームの廃止			
⑥特定がん検診及び女性のがん検診のクーポン事業の見直し			
⑦その他			
<b>(エ) 教育、子育て分野の見直し (15百万円)</b>			
①児童見守りシステムの利用者負担金徴収の検討			
②まちづくり・川づくり事業（環境学習事業）の参加者負担金徴収の検討			
③つどいの広場（とんとん）を子育て支援センターへ統合			
④保育所のあり方			
⑤児童館のあり方			
⑥その他			
<b>(オ) 市民の生きがい、市民活動分野の見直し (6百万円)</b>		4,049	
①まちづくり支援番組（みんタキ）などコミュニティFMを活用した広報の見直し			
②まちづくりセンターの指定管理化			
③未来へつなぐ市民力推進事業補助金の見直し			
④町内会等活動促進事業補助金の見直し			
⑤中高年齢労働者福祉センターのあり方	4,049		
⑥美術自然史館及び子ども科学館のあり方			
⑦図書館のあり方			
⑧団体補助金の見直し検討			
⑨その他			
<b>(カ) 効率的な行政運営の分野の見直し (9百万円)</b>		19,370	
①長期派遣研修の見直し			
②電力入札などによる施設運営コストの削減	19,370	入札結果による効果額	
③第三セクターの経営見直し			
④その他			
合 計		30,645	

## 平成31年度予算総括表

会 計 名		31年度 予算額 A	30年度 予算額 B	比 較		
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B) / B	
一 般 会 計		千円 20,037,000	千円 19,840,000	千円 197,000	% 1.0	
国民健康保険特別会計		4,695,923	5,019,571	△ 323,648	△ 6.4	
公営住宅事業特別会計		818,728	869,240	△ 50,512	△ 5.8	
介護保険特別会計 (保険事業勘定)		4,038,322	4,089,393	△ 51,071	△ 1.2	
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)		75,093	78,282	△ 3,189	△ 4.1	
後期高齢者医療特別会計		636,601	613,803	22,798	3.7	
土地区画整理事業特別会計		78,310	36,177	42,133	116.5	
下水道 事業 会計	収益	収入	1,356,275	1,362,418	△ 6,143	△ 0.5
		支出	1,324,748	1,322,802	1,946	0.1
	資本	収入	930,861	1,080,742	△ 149,881	△ 13.9
		支出	1,372,013	1,581,957	△ 209,944	△ 13.3
病院 事業 会計	収益	収入	6,813,011	7,204,903	△ 391,892	△ 5.4
		支出	7,259,502	7,112,771	146,731	2.1
	資本	収入	163,800	139,600	24,200	17.3
		支出	626,066	594,902	31,164	5.2
歳 出 合 計		40,962,306	41,158,898	△ 196,592	△ 0.5	

# 平成31年度一般会計予算

## 歳入

区 分	31 年 度		30 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市税	4,322,023	21.6	4,286,095	21.6	35,928	0.8
2 地方譲与税	183,568	0.9	201,833	1.0	△ 18,265	△ 9.0
3 利子割交付金	7,623	0.0	4,325	0.0	3,298	76.3
4 配当割交付金	11,677	0.1	7,202	0.0	4,475	62.1
5 株式等譲渡所得割交付金	10,633	0.1	10,821	0.1	△ 188	△ 1.7
6 地方消費税交付金	838,597	4.2	801,681	4.0	36,916	4.6
7 ゴルフ場利用税交付金	6,184	0.0	7,467	0.0	△ 1,283	△ 17.2
8 自動車取得税交付金	20,551	0.1	60,488	0.3	△ 39,937	△ 66.0
9 環境性能割交付金	15,021		0	0.0	15,021	
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,300	0.0	1,500	0.0	△ 200	△ 13.3
11 地方特例交付金	21,800	0.1	14,000	0.1	7,800	55.7
12 地方交付税	6,635,099	33.1	6,728,444	33.9	△ 93,345	△ 1.4
普通交付税	5,885,099	29.4	5,978,444	30.1	△ 93,345	△ 1.6
特別交付税	750,000	3.7	750,000	3.8	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	4,587	0.0	5,600	0.0	△ 1,013	△ 18.1
13 分担金及び負担金	157,658	0.8	150,330	0.8	7,328	4.9
14 使用料及び手数料	518,382	2.6	530,988	2.7	△ 12,606	△ 2.4
15 国庫支出金	2,902,061	14.5	2,933,648	14.8	△ 31,587	△ 1.1
16 道支出金	1,160,822	5.8	1,121,843	5.7	38,979	3.5
17 財産収入	41,208	0.2	71,412	0.4	△ 30,204	△ 42.3
18 寄附金	701,006	3.5	200,206	1.0	500,800	250.1
19 繰入金	394,083	2.0	294,051	1.5	100,032	34.0
うち基金繰入金		0.0	257,055	1.3	△ 257,055	△ 100.0
20 繰越金	80,000	0.4	80,000	0.4	0	0.0
21 諸収入	1,261,092	6.3	1,282,778	6.4	△ 21,686	△ 1.7
22 市債	742,025	3.7	1,045,288	5.3	△ 303,263	△ 29.0
臨時財政対策債		0.0	580,988	2.9	△ 580,988	△ 100.0
建設事業債		0.0	464,300	2.3	△ 464,300	△ 100.0
歳 入 合 計	20,037,000	100.0	19,840,000	100.0	197,000	1.0

歳出

区 分	31 年 度		30 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	130,639	0.7	142,108	0.7	△ 11,469	△ 8.1
2 総務費	1,400,813	7.0	886,214	3.9	514,599	58.1
3 民生費	4,932,030	24.6	4,878,028	24.6	54,002	1.1
4 衛生費	4,106,470	20.5	4,206,541	20.5	△ 100,071	△ 2.4
5 労働費	26,306	0.1	29,701	0.1	△ 3,395	△ 11.4
6 農林業費	312,705	1.6	349,168	1.9	△ 36,463	△ 10.4
7 商工費	329,972	1.6	368,419	3.1	△ 38,447	△ 10.4
8 土木費	1,313,964	6.6	1,344,695	6.6	△ 30,731	△ 2.3
9 消防費	715,341	3.6	710,287	3.6	5,054	0.7
10 教育費	1,033,295	5.2	1,106,753	5.4	△ 73,458	△ 6.6
11 公債費	1,849,050	9.2	1,904,014	9.9	△ 54,964	△ 2.9
12 諸支出金	690,000	3.4	700,000	3.2	△ 10,000	△ 1.4
13 職員費	3,166,415	15.8	3,184,072	16.3	△ 17,657	△ 0.6
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	20,037,000	100.0	19,840,000	100.0	197,000	1.0

## 歳出の性質別予算

区 分	31 年 度		30 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	3,415,875	17.0	3,435,164	17.6	△ 19,289	△ 0.6
2 物件費	2,321,665	11.6	2,116,374	10.5	205,291	9.7
3 維持補修費	727,210	3.6	698,808	3.5	28,402	4.1
4 扶助費	3,721,558	18.6	3,690,373	18.7	31,185	0.8
5 補助費等	3,494,033	17.4	3,134,660	15.7	359,373	11.5
(1)負担金寄附金	2,519,767	12.6	2,420,815	12.2	98,952	4.1
(2)補助金交付金	335,273	1.7	337,225	1.7	△ 1,952	△ 0.6
(3)その他	638,993	3.2	376,620	1.8	262,373	69.7
6 積立金	211,568	1.1	89,068	0.4	122,500	137.5
7 出資金	495,140	2.5	589,370	3.0	△ 94,230	△ 16.0
8 貸付金	970,149	4.8	975,431	4.8	△ 5,282	△ 0.5
9 繰出金	2,465,527	12.3	2,497,589	11.7	△ 32,062	△ 1.3
10 公債費	1,849,050	9.2	1,904,014	9.9	△ 54,964	△ 2.9
(1)元利償還金	1,847,292	9.2	1,902,316	9.9	△ 55,024	△ 2.9
(2)一時借入金利子	1,758	0.0	1,698	0.0	60	3.5
(3)その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11 建設事業費	335,225	1.7	679,149	4.0	△ 343,924	△ 50.6
12 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	20,037,000	100.0	19,840,000	100.0	197,000	1.0
うち人件費	3,415,875	17.0	3,435,164	17.6	△ 19,289	△ 0.6

## 平成31年度 主な建設事業

区 分	事業費 ( )は前年度当初予算
<b>一般会計</b>	千円 335,225 (679,149)
道路新設改良事業費 改良舗装工事 西町幸町151号線ほか	219,100 (313,072)
公園緑地造成事業 滝の川公園改修工事ほか	20,200 (13,100)
都市計画街路事業 西2号通り	14,000
公共施設修繕事業	9,840 (16,660)
滝川第二小学校体育館床改修事業費	26,400 (54,790)
ほか	
<b>公営住宅事業特別会計</b>	
東町団地3号棟ほか	426,757 (479,427)
<b>土地区画整理事業特別会計</b>	
泉町土地区画整理事業	60,000 (21,000)
<b>下水道事業会計</b>	
公共下水道整備事業費、個別排水処理施設費等 合流式下水道改善新設工事ほか	642,270 (680,223)
<b>全会計合計</b>	1,464,252 (1,859,799)
対前年比	△21.3% 増
<b>30年度繰越事業</b>	千円 35,531 (66,375)
＜一般会計＞	
FM予備送信所整備事業費(30年度12月補正予算第5号)	12,906
道営土地改良事業負担金(30年度3月補正予算提案予定)	22,625
<b>合 計</b>	千円 1,499,783 (1,926,174)
対前年比	△22.1% 増



## 平成31年度末一般会計基金現在高見込額

区 分	31年度末 現在高見込額 (A)	30年度			比 較	
		現計繰入予算 繰入後見込額 (B)	3月補正繰入 減額・積立予 定額 (C)	年度末現在高 見込額 D (B+C)	(A) - (D)	増減率
	千円			千円	千円	%
財政調整2基金	1,030,624	1,110,479	31	1,110,510	△ 79,886	△ 7.2
減債基金	133,001	162,979	5	162,984	△ 29,983	△ 18.4
財政調整基金(現金)	897,623	947,500	26	947,526	△ 49,903	△ 5.3
特定目的基金	1,086,003	1,142,084	38,495	1,180,579	△ 94,576	△ 8.0
施設整備政策基金	277,524	311,659	0	311,659	△ 34,135	△ 11.0
国際交流事業基金	12,483	15,831	100	15,931	△ 3,448	△ 21.6
ふるさと基金	471,427	446,758	37,446	484,204	△ 12,777	△ 2.6
社会福祉事業振興基金	56,011	96,682	447	97,129	△ 41,118	△ 42.3
農業振興基金	47,940	49,933	1	49,934	△ 1,994	△ 4.0
青少年健全育成基金	8,875	9,573	1	9,574	△ 699	△ 7.3
その他特定目的基金	211,743	211,648	500	212,148	△ 405	△ 0.2
合 計	2,116,627	2,252,563	38,526	2,291,089	△ 174,462	△ 7.6

## 平成31年度末市債現在高見込額

区 分	31年度末 現在高見込額 (A)	30年度末 現在高見込額 (B)	比 較	
			(A) - (B)	増減率
	千円	千円	千円	%
一般会計	15,410,798	16,219,004	△ 808,206	△ 5.0
うち、臨時財政対策債	7,144,519	7,230,328	△ 85,809	△ 1.2
うち、第三セクター等改革推進債	87,230	436,150	△ 348,920	△ 80.0
公営住宅事業特別会計	2,751,985	2,670,357	81,628	3.1
土地区画整理事業特別会計	112,325	89,675	22,650	25.3
下水道事業会計	6,450,540	6,702,275	△ 251,735	△ 3.8
病院事業会計	7,922,088	8,244,492	△ 322,404	△ 3.9
合 計	32,647,736	33,925,803	△ 1,278,067	△ 3.8